



せんだん

学校教育目標

「進んで学び、心やさしく、たくましい児童の育成」

No. 6 令和5年6月19日 校長 松本 成浩

授業参観、地区懇談会へのご参加、ありがとうございました。

先週の授業参観、地区懇談会では、お忙しい中に来校していただき、ありがとうございました。お子さんの様子はいかがだったでしょうか。お子さんが普段学校でどのような勉強をどのような様子で受けているのか気になっておられると思いますので、よい機会になったと思います。また、各地区や通学路での危険箇所についても、親子で確認していただくことができ、事故防止の一助になればと考えているところです。区長様、見守り隊の皆様のご参加もありがとうございました。ところで、本校の授業参観は、特定の日時を指定して実施していますが、参観の機会を増やし、より多くの保護者、地域の方に学校の様子を見ていただくことを目的として、1週間の期間の午前中に自由に参観できる「オープンスクール」の試みを行うこととしました。詳しくは、別途お知らせしますので、是非、ご来校ください。



すみやまの棚田で田植えをしました



今年も5年生の恒例行事となっている、すみやまの棚田での田植え体験を行わせていただきました。当日は、天気にも恵まれ、豊かな自然の中で、田んぼの土の感触を楽しみながら、苗を植えていきました。初めて体験する子も多く、うまく歩けなかったり、蛙から逃げたりと悪戦苦闘している様子でしたが、保存会の木寺さん他、地元の方にも教えていただきながら、何とか最後まで植えることができました。貴重な体験をさせていただき、故郷の自然や人、ものづくりについて、しっかりと感じる時間になりました。このことをきっかけとして、自分たちなりの課題を話し合ってみてほしいと思います。あじさいの花もとてもきれいでしたよ。



租税教室(6年生)がありました

伊万里有田優良法人会の池永様に、租税教室を行っていただきました。まず、自分が知っている「税」を聞かれ、児童は「消費税」「自動車税」「酒税」などを答えていました。現在、日本には、50種類ほどの税があるのだそうです。その後、DVDを視聴し、税金が無いとどんなことが起き、どんな世の中になるのかを教えていただきました。納めなくてよければ、それがいいですが、もし税金がなければ、あらゆることを自分が責任をもって行う必要があり、かえって暮らしにくくなってしまいます。暮らしやすい世の中にするために、皆で出し合うのが税金であることをしっかり学ぶことができていました。

